

湘南大庭地区

郷土づくり推進会議たより

第23号

事務局 湘南大庭市民センター
☎ 0466-87-1111

全体集会を開催いたしました!

ご協力、ご来場いただいた皆さん、
ありがとうございました。

今期は、委員それぞれの課題にどうしたら取り組むことができるかに重点を置き、一つ一つの事業を展開してまいりました。まだまだ多くの課題が残されていますが、皆さんにいただいたアンケートのご意見も参考にしながら、来期につなげていきたいと思っております。



継続中の主な取り組みについて

【デジタルデバインド対策 シニア対象のスマホ教室】

今期まとめの全体集会では、今後、会場を市民センターから一步踏み出して自治会・町内会単位で開催可能な指針を提案させていただきました。参加者のアンケートでは、この提案を含めた取り組みについて皆さんの賛同をいただいております。シニアの皆さんのスマホ活用向上には関係者間の連携による事業の遂行が大切で、これは継続課題として進めるべく検討しています。



【距離表示再整備事業】

中央けやき通りに9本の距離表示板を設置しました。この距離表示板を今後どのように活用していくのかが次のテーマになりますが、全体集会参加者より、子どもが利用しやすいイラストの活用や、大庭城址公園・引地川親水公園とつないだ周回ランニングコースの検討、バス停の活用といったアイデアをいただきました。集客・コスト面の効果も含めて検討してまいりたいと思っております。

【大庭城跡シンポジウム】

1月21日(日)、湘南大庭市民センターにおいて、大庭城址公園に関わりのある組織、団体が一堂に会し、念願の「大庭城跡シンポジウム」を開催しました。(詳しくは2面にて)

【「かるた」でつなぐ子どもたちの未来】

湘南大庭地区の未来を担う子どもたちの視点・考えを大切にした「かるた」の作成・活用をめざしています。現在、作成に向けて地域内全ての小中高校を訪問し、学校との調整・意見交換を行っています。完成後には地域の子もたち・皆さんが集いたくなるイベントなどを企画していきます。

「かるた」を通じて自分たちのまちを再発見しましょう!



大庭城跡シンポジウム

個々の取り組み・連携・今後の可能性について熱い討論を交わしました。



鈴木市長も多忙の中、応援に駆けつけ、大庭城と郷土づくりに熱いメッセージ！

当日は溢れんばかりの参加者で、小ホールが熱気に包まれる中、進行しました。



パネラーの神永さんは、小田原市観光タクシーの運転手で、プロの案内ガイドとしても活躍中。甲冑着姿で小田原城跡の空堀を案内！



パネラー紹介

公園課、郷土歴史課、湘南大庭市民図書館、
(公財)藤沢市まちづくり協会、
(公社)藤沢市観光協会、小田原観光プロガイド
湘南大庭地域活性化協議会、湘南大庭市民センター

パネラー紹介と主な意見交換の内容（抜粋）

- 公園課～散策コースの改善、案内看板リニューアル、イベント開催手続き等に前向きな意見が！
- まちづくり協会～空堀などの史跡の見晴らし改善、園内樹木、史跡に二次元バーコードで案内システムを検討！さらに雑草の下刈等は我々の専門業務なので今後は実施したいといううれしい提案！
- 小田原市神永氏～限りなく可能性が広がる大庭城！住民同士のふれあいの場、そこで湘南大庭への愛着、郷土愛が芽生え、子どもたちの記憶に残り、ふるさと（湘南大庭）に帰って来たくなるようなまちづくり！
- 活性化協議会～昨年のアンケート結果（イベント開催・見晴らし台設置・アクセス改善）ぜひ皆さんと大庭城跡を活かしたまちづくりの夢を叶えたい。
- 郷土歴史課～展望台とか魅力的な提案がありますが、作るより作らないことも一つの魅力発信として逆転の発想もあると思います。今後はぜひ公園課とコラボして城の魅力を発信していきたい。
- 参加者～・大庭城址ならではの桜まつりの開催 ・親子共同での手作り甲冑着競争も（笑）
・空堀をボランティア参加で整備して子どもたちに体験会、近隣のお城とつなぐスタンプラリーの実施とか！
・都市公園という分類ではなく史跡・歴史公園では？ 公園課と郷土歴史課の連携が必要では！
・シーズン時は駐車場不足となるため、近隣の民地を一時借り上げるなど工夫をしてもらいたい！

～多くの参加者からの次回開催要望に応え再会を約束して閉会～

■第7期 湘南大庭地区郷土づくり推進会議が始動します

3月1日の選考委員会を経て、14名の委員が選出されました。第7期「湘南大庭地区郷土づくり推進会議」のさらなる地域課題への取り組みをよろしくお願いいたします。